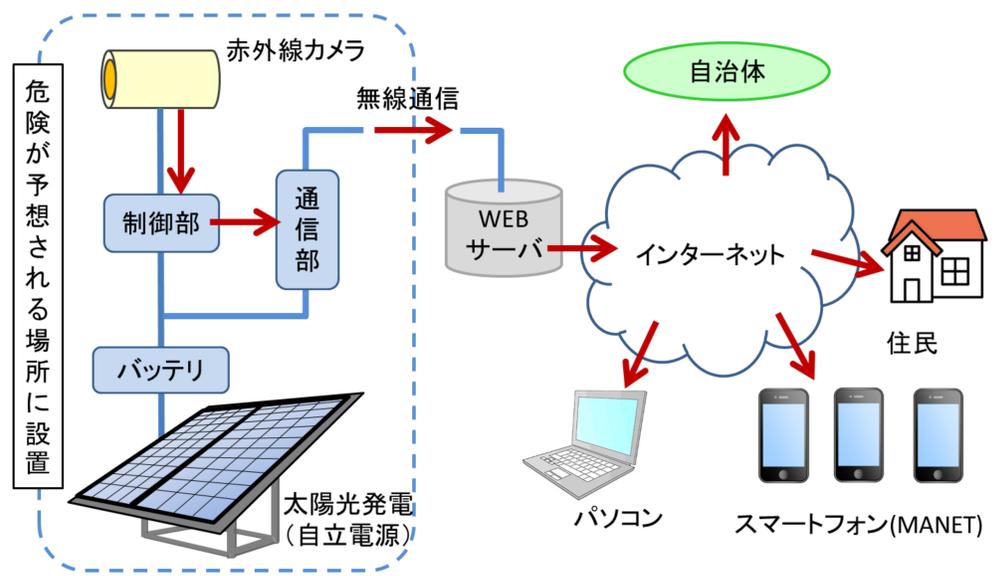


土砂災害モニタリングネットワークの研究開発

研究開発概要

- 災害に関する情報を地域住民に速やかに伝え、迅速な避難を促すことが重要。
- **地域でしか得られない災害情報**を「取得」して、地域の中で「伝搬」させ、地域住民の間で「共有」することを目的とした地域貢献型のシステム開発。
- 具体的な研究開発システム
赤外線カメラを用いたモニタリングシステムの開発
 リアルタイム画像を提供する**Webマップ**の公開
テレビによる災害情報提示システムの開発

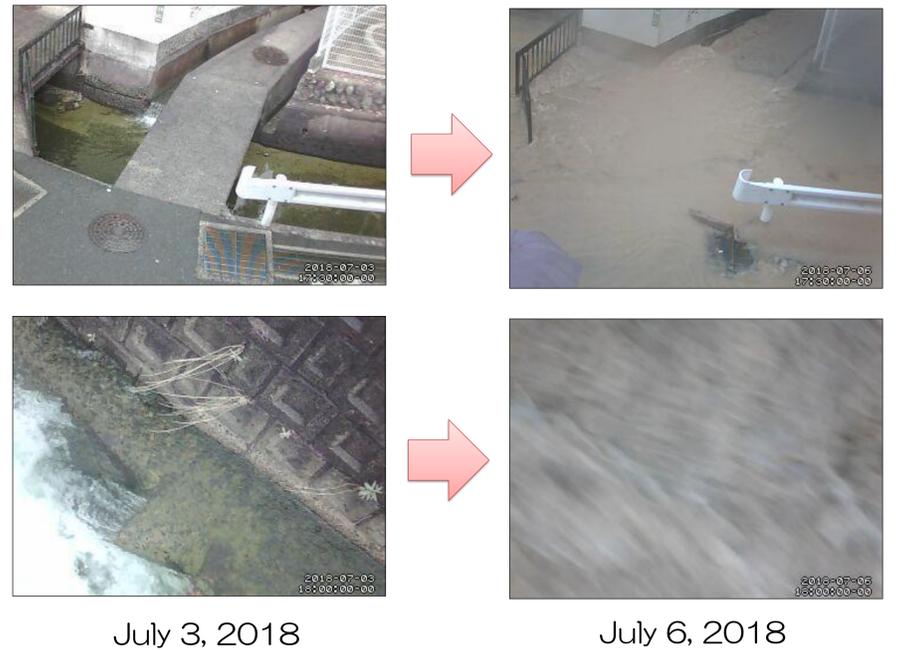
モニタリングシステムの基本構成



Webによるモニタリング情報の提供



画像例 (2018年7月豪雨災害)



テレビによる災害情報提示システム



地域住民への公開



今後の展開

- 災害の危険性を分かりやすく住民へ提供。
- 住民の主体的な避難行動を支援・促進。
- さまざまなセンシング技術を開発して、災害発生をいち早く検出。